

第1章 エチオピア連邦民主共和国、ウガンダ共和国、ケニア共和国班報告

I. 派遣団の構成・調査日程

第1 派遣団の構成

○期間

平成25年9月5日（木）～平成25年9月15日（日）[10泊11日 うち機中3泊]

○派遣団の構成

団長	参議院議員	水落敏栄	(自民)
	同	岩井茂樹	(自民)
	同	大久保勉	(民主)

同行	行政監視委員会調査室首席調査員	山内一宏
	経済産業委員会調査室調査員	鎌田純一

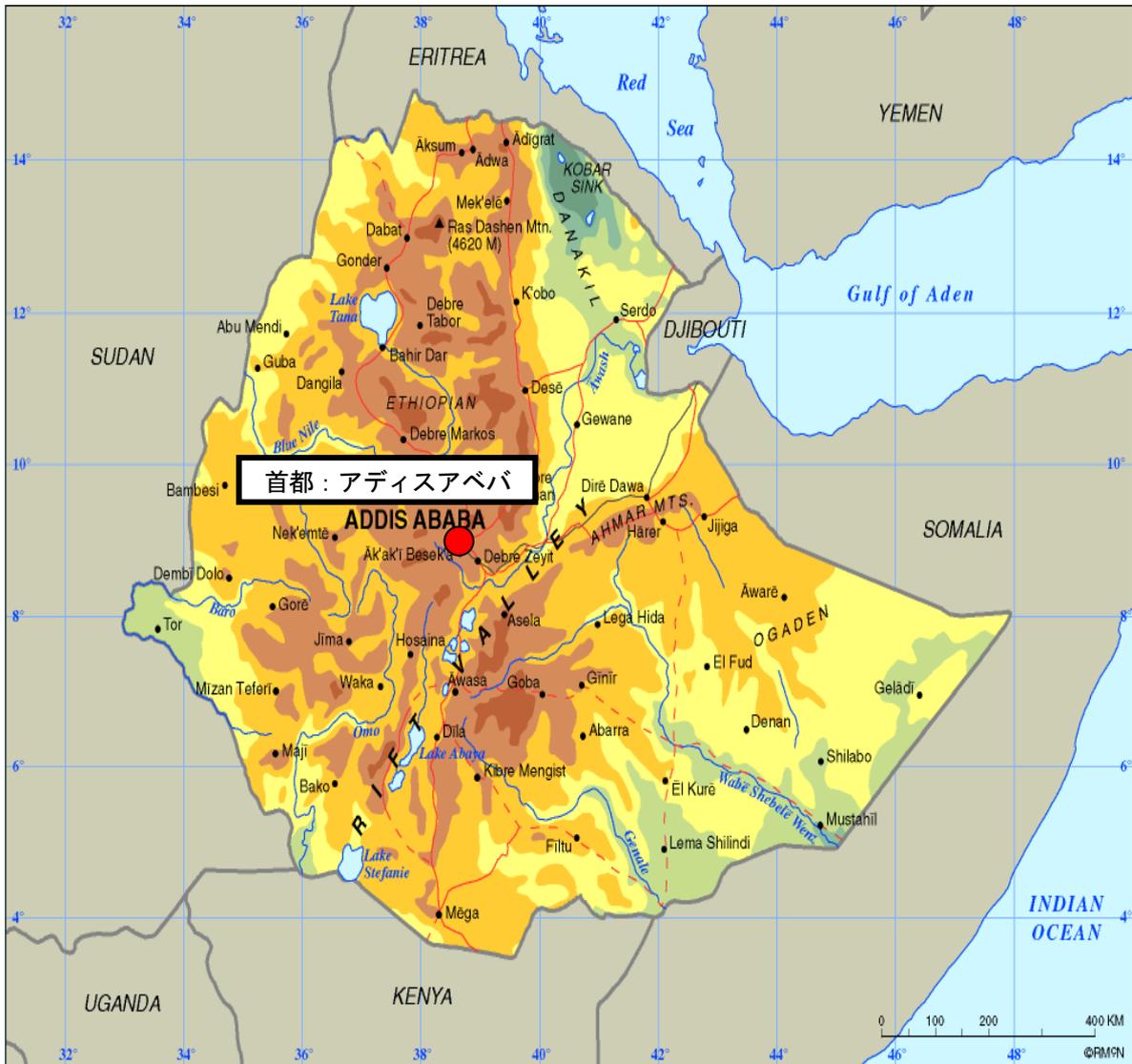
第2 調査日程

	午前	午後	宿泊
1日目 9月5日 (木)		【移動】 成田発→	機中
2日目 9月6日 (金)	【移動】 →ドバイ着 ドバイ発→	【移動】 →アディスアベバ着 【案件視察等】 ザロス・カソブエAUC(アフリカ連 合委員会)委員長経済担当特別補 佐官との意見交換 AU本部視察 日系企業関係者等との意見交換	アディスアベバ
3日目 9月7日 (土)	【案件視察等】 アト・シテ財務経済開発省国務大臣 との意見交換 MARU社(カゼン企業)(技)	【案件視察等】 JICA、JOCV、SVとの 意見交換 在外公館文化事業視察 【説明聴取】 在エチオピア日本国大使館	アディスアベバ
4日目 9月8日 (日)	【移動】 アディスアベバ発→	【移動】 →エンテベ着 【説明聴取】 在ウガンダ日本国大使館 【案件視察等】 日本企業・国際機関等関係者等との 意見交換	カンパラ
5日目 9月9日 (月)	【案件視察等】 カエム・カカ外務省国務大臣との意見 交換 マア・キカ財務大臣との意見交換	【案件視察等】 JICA、JOCV、SVとの 意見交換 ブジャガリ送電網(有) ナイル架橋建設計画地(有)	カンパラ
6日目 9月10日 (火)	【案件視察等】 エイズ孤児のための識字教育ホー ル建設計画(あしながウガンダ) (草の根) 稲研究・研修センター(国立作物資 源研究所)(JICA農業専門家と の意見交換を含む)(無・技)	【移動】 エンテベ発→ →ナイロビ着 【説明聴取】 在ケニア日本国大使館	ナイロビ
7日目 9月11日 (水)	【案件視察等】 カランジャ・キビチョ外務次官との意見交 換 ピーター・マギティ地方分権・計画次官と の意見交換 ジェフリー・ムワ財務省経済官との意見 交換	【案件視察等】 世界銀行ケニア事務所 アブルバ・サギ首席エコノミストとの意見 交換 JICA、JOCVとの意見交換 ジョモ・ケヤク農工大学(無・技) トコ・ケア社関係者との意見交換 日本企業等関係者との意見交換	ナイロビ

8日目 9月12日 (木)	【移動】 ナイロビ発→ →モンバサ着 【案件視察等】 モンバサ港開発事業（有） モンバサ港周辺道路開発事業（有） モンバサ経済特区開発マスタープラン調査（技）	【案件視察等】 モンバサ港開発事業（有） モンバサ港周辺道路開発事業（有） モンバサ経済特区開発マスタープラン調査（技） 【移動】 モンバサ発→ →ナイロビ着 【案件視察等】 JICA専門家等との意見交換	ナイロビ
9日目 9月13日 (金)	【案件視察等】 オルカリア地熱発電所（有）	【移動】 ナイロビ発→	機中
10日目 9月14日 (土)	【移動】 →ロンドン着	【移動】 ロンドン発→	機中
11日目 9月15日 (日)		【移動】 →成田着	

(備考) (有) は有償資金協力 (円借款)、(無) は無償資金協力、(技) は技術協力プロジェクト、(草の根) は草の根・人間の安全保障無償資金協力、JOCVは青年海外協力隊、SVはシニア海外ボランティアを示す。

エチオピア調査対象案件（位置図）



※視察、意見交換等はアディスアベバ市内において行われた。

エチオピア全図

[主な意見交換]

- ・ サウジアラビア
エリトリア イエメン
スーダン ジブチ
南スーダン
ウガンダ ケニア
- ・ アフリカ連合委員会
委員長経済担当特別補佐官
- ・ エチオピア 財務経済開発省 閣僚



ウガンダ調査対象案件（位置図）



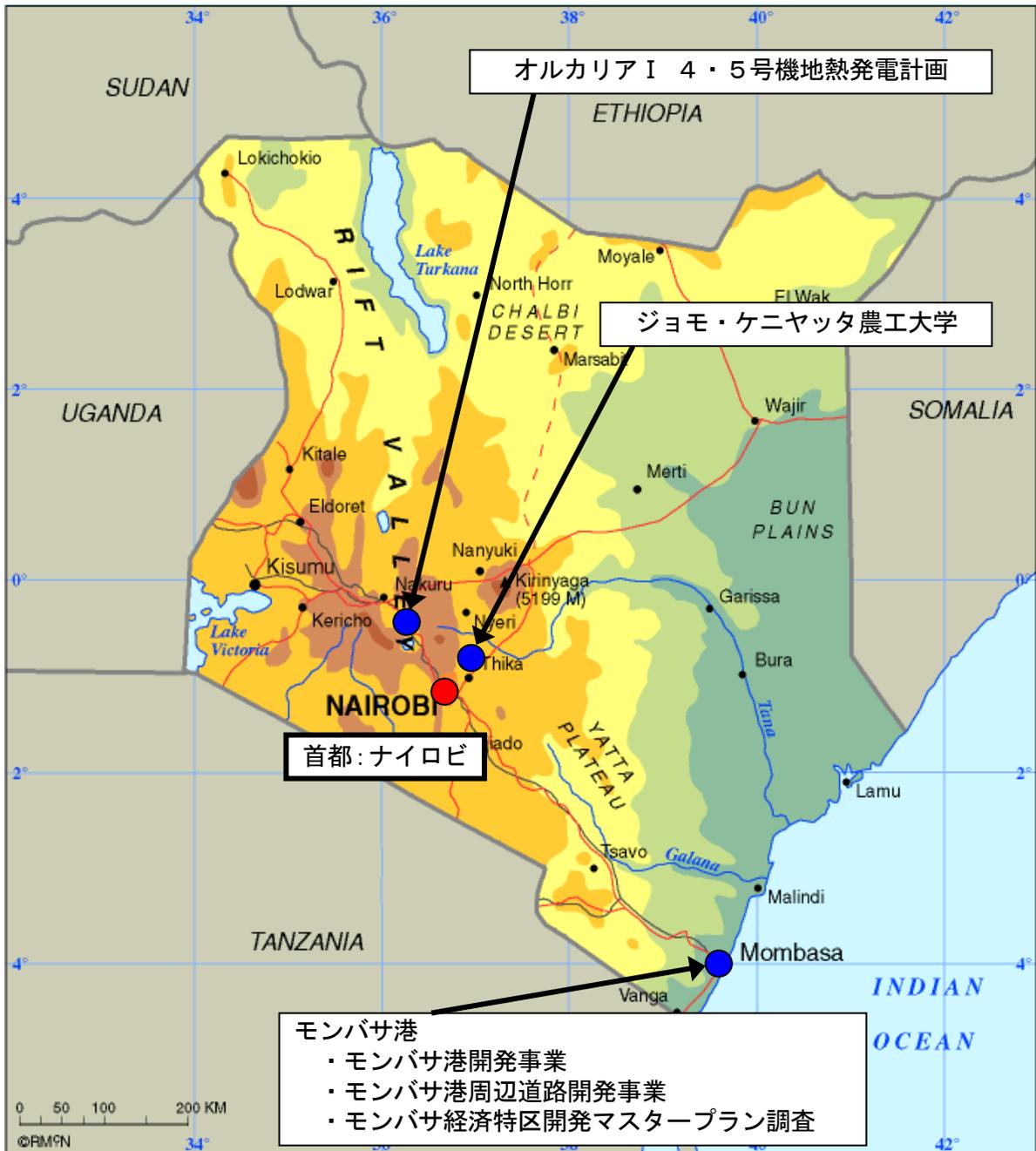
ウガンダ全図

[主な意見交換]

- ・ リム・カコ外務省国務大臣
- ・ マリア・切効財務大臣



ケニア調査対象案件（位置図）



ケニア全図

[主な意見交換]

- ・ カンジャ・キチコ外務次官
- ・ ピーター・マギティ地方分権・計画次官
- ・ ジェフリー・ムワ財務省経済官
- ・ 世界銀行ケニア事務所アブ・ルバ・サンギ 首席エコノミスト

